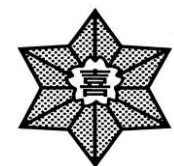


喜 志 小 だ よ り

笑顔いっぱい！『喜志一心(きしいっしん)』

～児童・保護者・地域・教職員が、喜志小で一つの輪になって～



令和 6 年夏休み号



喜志小ホームページ

なつやす 夏休みスタート！ ～何か『ひとつ』心に残る夏休みに～

こうちょう もりわか とも こ
校長 森若 智子

つ ゆ あ ちか なつほんばん
いよいよ梅雨明けも近づき、夏本番がやってきます。

しょうがっこう きょう れいわ ねんど がっき お なつやす はじ なつやす
小学校でも、今日で令和6年度の1学期が終わり、夏休みが始まります。『夏休み』という
ことば こ 言葉には、子どもたちをワクワクさせる響きがあります。「夏休みになったら、おばあちゃんに
あ い 会いに行くねん。」「プールに連れて行ってもらうねん。」「先生、今年もラジオ体操行くね。」
など こ なつやす たの 等、子どもたちは、夏休みに楽しみにしていることをいっぱい話してくれます。40日間も休み
つづ たの けいかく が続くのですから、楽しい計画がいっぱいです。とは言っても、意外と早く過ぎ去ってしまう
なつやす おも のが夏休みです。まだあると思っているうちに、いつの間にかお盆が過ぎ、登校日がやって
のこ しゅくだい あせ きて、残っている宿題に焦ってしまう……なんていうこともよくあります。

たの なつやす なに こころ のこ なつやす すす
そこで、さらに楽しい夏休みにするために、何か『ひとつ』心に残る夏休みをお薦めしま
す。それは、『普段は忙しくて難しいけれど、夏休みだからできそうということに、自分から
たど ほん さつじょう よ まいにち ふっくん うでた ふ かい
チャレンジすること』です。例えば、『本を〇冊以上読む』『毎日、腹筋と腕立て伏せを〇回ず
いえ てつだ まいにち など たいせつ じぶん き けいぞく と
つする』『家のお手伝いを毎日する』等、大切なのは自分で決めて、継続し、やり遂げること
なつやす がんば こころ のこ なつやす
です。これができたら、「この夏休みは、〇〇を頑張ったなあ!」と、心に残る夏休みになるこ
とでしょう。さあ、どんな『ひとつ』心に残ることにチャレンジしますか？ わたし よくば
たいそう へ や かた とく へ や かた あとまわ
『ラジオ体操』と『部屋の片づけ』。特に、『部屋の片づけ』は、つつい後回しにしがちなの
なつ ほんき がんば こころ き なつやす お あと こ
で、この夏こそ本気で頑張ろうと心に決めています。夏休みが終わった後、子どもたちから
こころ のこ なつやす き たの
『ひとつ』心に残る夏休みを聞かせてもらうのを楽しみにしています。

ほごしゃ みなさま ちいき みなさま き し しょうがっこう あたた みまも
保護者の皆様、地域の皆様、いつも喜志小学校を温かく見守って
ほんとう ことし あつ なつ おも
いただき、本当にありがとうございます。今年も暑い夏になるとおも
こ いっしょ じ こ け が びょうきなど げんき す
すが、子どもたちと一緒に、事故・ケガ・病気等なく、元気にお過ごし
こころ ねが
になれますよう、心より願っています。



☆季休業中の運動場での遊びについて

今年の夏季休業中は、運動場の給水管改修工事や西館図工室の改修工事等が行われます。
安全面を考え、夏季休業中の運動場での遊びはなしとします。ご了承ください。

☆おたよりの tetoru(テトル)の配信について

『喜志小だより』『学年だより』の夏休み号を tetoru(テトル)でも配信いたします。

☆9月の学習参観について

1期は、学習参観、個人懇談会、学校行事に多数ご参加いただき、ありがとうございました。
9月は、5時間目(13:45～14:30)に学年別参観、6時間目(14:40～15:25)に
1年は懇談会、2～4年は学年交流会、5～6年は宿泊説明会を予定しております。



☆校内作品展について

今年度の校内作品展は、9/2(月)～9/3(火)9:00～16:30に実施する予定です。夏休み中
に子どもたちが取り組んだ作品(絵画・工作・習字・手芸など)を一人一点、体育館に展示いたし
ます。保護者の皆様にもご覧いただけるよう予定しています。



☆登下校の見守り活動について

見守り隊の皆様、保護者の皆様、1学期の見守り活動ありがとうございました。
雨の日や暑い日が続き、見守り活動が大変な時も、子どもたちが安全に、
安心して登校できるようにご協力いただき感謝申し上げます。
2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



小学生の保護者の皆様へ



過去5年間の交通事故発生状況をみると、大阪府内では『子どもが関連する交通事故の死傷者数』は、8月に増加する傾向にあります。

これは、夏休みに入り学校生活から離れて開放的な気分になって友達同士で遊ぶなど、子どもだけで外出する機会が増えることが一因となっていると思われます。

保護者の皆様には、日頃から子どもが危険な通行方法をしていないか注意深く観察し、外出前に交通安全の呼びかけをしていただくほか、皆様自身が交通ルールをしっかりと守って、子どもに手本を示していただきますようお願いいたします。

歩行中事故で多い『子ども側の原因』



- ① 飛び出し（全体の約3割）
- ② 横断歩道以外での横断
- ③ 駐停車車両の間からの横断



※ 自転車乗車中では、『安全不確認』が半数以上!!

正しい道路の渡り方を
繰り返し教えましょう!



自宅付近、交差点で起きている

子どもが関係する交通事故は
約半数が自宅から500m以内
約7割が交差点とその周辺
で発生しています。

慣れた場所でもしっかり
安全確認させましょう!

安全確認の徹底

自分が交通ルールを守っていれば、絶対に安全ということではありません!
信号無視や、子どもに気付かず右左折してくる車もいるかもしれません

自転車も歩行者も、交差点では一度止まって右左右の安全確認
青信号でも右左右を見てからわたしましょう
道路は横断歩道でわたしましょう



交通ルールを守る

自転車は『車のなかま』

- ◎ 車道を左側通行
- ◎ 歩道を走るときは歩行者優先
- ◎ 一時停止場所では止まって安全確認
- ◎ 暗くなればライトを点ける



友だちが守っていないからって、
そのままついて行かない!

安全装備の確実な着用

子どもだけでなく保護者の方も

車は全席シートベルト
自転車に乗るならヘルメット



万が一の被害を軽減するために
正しい着用で命を守りましょう!

お子さんと一緒に自宅周辺の危険な場所を確認しあっていただき、
ここは左右が見えにくいから、一度止まって安全確認しようね
など、お子さんには具体的に、繰り返し教えてあげてください。